

「令和7年度会員の集い」を開催しました～167団体277名参加～

第一部 講演会「好機を一体感につなげる極意～大阪・関西万博の事例から～」 講師 一般社団法人demoexpo理事 副代表・プロデューサー 今村 治世 様

(公財)横浜市観光協会は11月25日、「令和7年度会員の集い」を横浜ベイホテル東急で開催しました。第一部では、大阪・関西万博で「まちごと万博」の企画運営に携わった、(一社)demoexpoの今村治世様を講師にお招きしました。今村様から「目標設定をどこに置くか」「SNSとの向き合い方および最適な発信方法とは」「街に価値を残し、シビックプライドにつなげるには」等々、同万博における様々な取組についてお話を伺い、「横浜らしさとは何か」「2027年国際園芸博覧会(GREEN×EXPO)において、会場から横浜の街へいかににぎわいを波及させるか」を改めて認識する機会となりました。



第二部 令和7年度 横浜観光コンベンション事業優良従事者表彰式

本表彰は、横浜の観光・コンベンション事業の発展に貢献されている従事者の功績を称えるものです。5年以上賛助会員である団体の中で、15年以上業務に精励され、他の模範となる方々を対象とし、今年度は27名が選出されました。受彰者の皆さん、おめでとうございます！



第三部 賛助会員交流会

冒頭、Yokohama Discovery Groupの河東より横浜観光ブランディング事業「花の港」を紹介し、会員の皆さんと連携することで同事業を盛り上げたいと話しました。続く乾杯挨拶では、当財団評議員を務める川本工業株式会社の川本守彦社長が、本日の講演や「花の港」事業に触れ、会員の皆さんにぜひ財団と意見交流することで、アイデアを形にして欲しいとお話しされました。令和以降の会員の集いで参加者数が最多となる今回、会員の皆さんがこれまで以上に活発に交流される様子がうかがわれ、盛会のうちに閉会しました。

